

進路の手引き

2021年度。



松蔭高等学校

未来を開くなら今



「私が希望校に合格することが出来た秘訣は、今振り返ると、心の余裕だったと思います。そして、そんな心の余裕を持てたのは、早い時期から進路を考え、目標を決めることが出来たからだと思います。目標が出来ると、『受験勉強は夢をかなえるための道のりだ』と思えるようになり、自分から進んで楽しく学習に打ち込めるようになりました。早い時期から目標に向かって毎日少しずつ勉強していたから、受験前になんでも、急に勉強時間を増やしたり、あせったりする必要もなく、無理せず、思うままに進むことが出来ました。……」

これは、ある卒業生のメッセージの一部です。高校生になって間もないのに、高校の後の進路について考えるなんて、と思っている人もいるかと思います。しかし、無事合格していった先輩たちは、決して最後の高3または高2からの1、2年の努力ではなく、もっと長い努力の結果、夢をかなえていきました。

いかに早く次の進路を考え始め、いかに早く準備、すなわち地道な努力をスタートするかが大切です。

3年後あなたの人生が重く。
その時あなたは……。
考え方、3年後のことを。
考え方、あなたの人生を。

この冊子が、そんな大事な時期に立っているあなた方に少しでも役に立てばと思っています。では、さっそく、進路選択への扉を開いてみましょう。

松蔭高等学校 進路指導部



CONTENTS

第1章 高校生活の基礎知識

単位・カリキュラム	2
-----------	---

第2章 進路選択

I 進路スケジュール	
中3～高3進路カレンダー	4
中3～高3進路選択の流れ	6
II 進路選択の基礎知識	
学問概観MAP	7
情報収集方法	8
III 進路選択のアドバイス	
いろいろな選択方法	10
先輩の声【合格体験記／学問紹介／職業紹介】	12

第3章 入試・就職～進路実現への道～

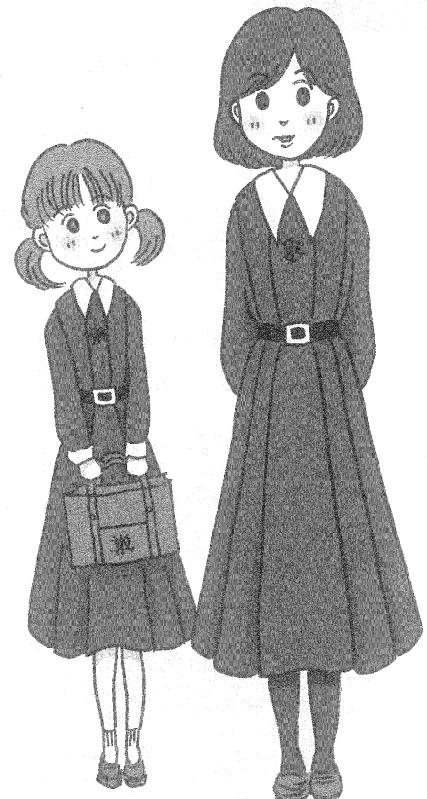
I 神戸松蔭女子学院大学	22
II 外部の大学・短期大学	26
III 専門学校	41
IV 就職	42

第4章 進学結果

2021年度入試（2020年度高3）進学結果	44
------------------------	----

第1章

高校生活の基礎知識



高校では中学までとはいろいろなことが違ってくる。きちんと押さえて授業にのぞもう。

単位・カリキュラム

1. 単位修得・進級(卒業)について

週時間数が1時間の授業を1年間学習すると1単位となる。

進級(卒業)するには各学年で32単位(3年間で96単位)を修得しなければならない。

次の場合、その科目的単位修得は認められない。

(1) その科目的欠課時数が定められた時間数を超えた場合(欠課時数とは科目ごとの欠席した時間数)。

(2) その科目的成績が定められた基準に達しない場合。

年間の欠席日数が80日以上の場合、進級(卒業)できない。

2. カリキュラム

松蔭高等学校 教育課程

高1

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33		
英語特別進学 クラス	国語総合 (現国2 +古典2)	世界史B	数学I	数学A	化学基礎	生物基礎	選択1群	体育I	保健	(選択) 2群	コミュニケーション英語I	英語表現I	聖書	総合	LHR																				
	国語総合 (現国2 +古典2)	世界史B	数学I (グレード)	数学A (グレード)	化学基礎	生物基礎	物理基礎	体育I	保健2	音楽美術書道	コミュニケーション英語I (グレード)	英語表現I (グレード)	聖書	総合	LHR																				

高2

高2・高3のコースは連続。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33			
コースI (1クラス)	現代文B	古典B	数学B																																	
	コースII (1クラス)	現代文B	古典B																																	
	コースII	現代文B	古典B																																	

コースI生徒は数学IIaを選択できない。

高3

高2・高3のコースは連続。コースII(Sを含む)は高2から高3へはクラス替えを行う。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33		
コースI (1クラス)	現代文B	古典B	倫理	政治経済																															
	コースII (1クラス)	現代文B	現代演習	倫理	政治経済																														
	コースII	現代文B	現国演習	倫理	政治経済																														

注意: ≈印の科目は選択に制限がある。



III 進路選択のアドバイス

いろいろな選択方法

やりたいことがあれば…

自分のやりたいことに必要であれば、たとえ苦手教科であっても、やる気がでて成績を伸ばせる可能性がある。未来の自分を思い描いて、今の自分を変えるために何をすべきか考えよう。

国公立？私立？

国公立大学の入試に課される「大学入学共通テスト」は、高2までの教科書内容が出題範囲の8割を占める。科目数が多いからと言って国公立大学受験をあきらめるのは早い。しかし、国公立大学の入試は受験科目数が多いので、遅くとも高1の夏までに決め、早めに準備する必要がある。

国公立大学は授業料が私立大学より安いという理由だけで目指す人がいるが、関西圏にある国公立大学はほとんどが難関校である。自宅からの通学を考える場合は、私立大学の奨学金利用を含め、総合的に判断した方がよい。

文系？理系？

「好きか嫌いか」だけでなく、「得意か不得意か」も考慮に入れよう。その場合、校内の定期考査の結果だけではなく、実力テストの全国偏差値を指針にしよう。

また、経済学や経営学、心理学など、文系でも数学的知識が必要な場合もあるので、学ぶ内容を十分確認しよう。栄養学科や看護学科などの入試科目も学校によって異なるので、コース選択の際には慎重になろう。

文系・理系の詳細はP.7。
国公立大学・私立大学等の
詳細はP.26を参照。

学びたいことがあれば…

学びたい学問があれば、将来やりたいことが決まっていなくてもその学問を学校で学びながら、将来考えていくこともできる。学びたい学問分野がはっきりと決まっているれば、学科→学部→大学と考える方法もある。例えば同じ「政治学科」でも法学部と政治経済学部では学ぶ内容が大きく違う。また同じ学部、学科名でも学校によって学ぶ内容はさまざまである。

新聞記事やニュースなどで紹介されている教員のコメントから、その学校でどのようなことを学ぶことができるのかがわかるのでチェックしておきたい。

P.7の学問概観MAP
を見てみよう

得意分野があれば…

好きだと思っていなくても、得意であればあなたに適性があるかもしれない。それを活かす方法を調べてみると新たな可能性が広がるだろう。

また、得意科目の成績を伸ばすこととは、苦手科目の克服よりも容易であるはずだ。それを利用しない手はない。

大の苦手があれば…

苦手科目を入試に利用しない道も考えられる。
消極的な進路選択も必要な場合がある。

志望校が決まっていれば…

やりたいことが決まっていなくても、憧れの学校がある人もいる。その場合、まず、学校の雰囲気や学びたい学科があるのかどうかなどをよく調べてみよう。

志望校を決めておくことは、学力・合格率アップを図るうえでもおすすめ。具体的な目標を持ち、意欲を持って勉強することが合格への近道である。

入試に関する情報は高1～高2のうちにしっかり収集しておこう。入試に必要な科目はもちろん、配点の割合もチェックした方がよい。過去問を数年分見て大学との相性を確かめることも大事である。ただ、第1志望の入試科目が少ないからといって、勉強範囲を絞りすぎるのは危険である。第1志望の入試科目が併願校の入試科目と大幅に異なる場合もある。第2志望以下の学校の入試科目も調べておこう。しかし、第2志望にだけ必要な入試科目があると余分な労力がかかるので、併願校は第1志望で必要な科目で受験するのがベスト。

遅くとも高2の3学期終了時までに第1志望を決め、受験勉強のスタートを切ろう。

P.27で入試方式をチェックしよう。
過去数年分の入試問題が載っている赤本は
進路ステーションにあるので、ぜひ借りて解いてみよう！

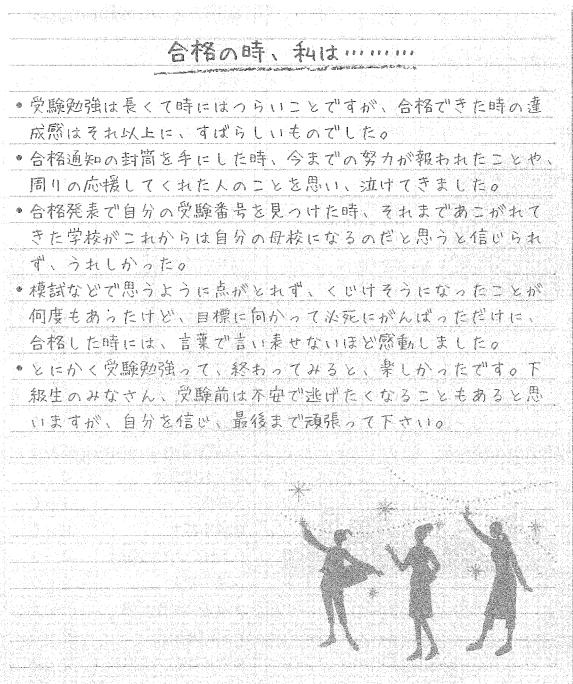
ポートフォリオとは

ポートフォリオとは、学習の成果とそこに至る過程に関する記録を集めたものです。本校では、高校生活での学びに関する様々なことから、セキュリティが確保されたクラウドに記録してもらっています。

大学入試では、特に総合型選抜や学校推薦型選抜で、高校時代の活動歴や大学の志望理由などを問われることが増えています。そこでは、事実を証明する資料を提示するだけでなく、体験から何を考え、それが大学での学びにどうつながるのかを説明する必要があります。

ポートフォリオに記録することで、日々の学びを深めるとともに、進学の際に活用できる資料を蓄積していってください。

記録することがらの例



生徒会・学級活動	学校行事	教科学習	総合学習
保健委員として、運動と健康の関係について調べ、啓発活動を行った。	ハザード実行委員を務め、売店のシフトを考えた。	世界史の調べ学習で、プレゼンテーションを工夫し、授業担当者より優秀発表として認められた。	グループでの話し合いでリーダーを務め、全員が意見を述べられるように配慮した。
部活動 ○○部(役職○○)。練習では後輩を積極的に指導した。	学校内の活動 ミカエル国際学校でボランティアとして活動した。幼児に積極的に話しかけながら活動の安全確保も行った。Blue Earth Project チームYとして活動した。横浜でのイベントで多くの人に説明した。	学校外での活動 ピアノを習っており、第○回○○音楽コンクール(201○年○月○日)で入選した。	資格・検定 実用英語技能検定○級(スコア○○)(201○年○月○日)
表彰・顕彰 第○回○○音楽コンクール入選 校内読書感想文コンクール佳作	留学・海外経験 韓国信明高校派遣(201○年○月○日～○日)韓国語で日本のアニメを紹介するプレゼンテーションを行った。	長所・特技 規則正しい生活を送っている。特技はピアノ。	その他 図書館でゴールドカードを取得した。



高校 年 組 番

名前